



小学生1日研究者体験

## わくわく☆理科実験 ～イベントレポート～



2026年8月7日(金)、神戸市健康科学研究所にて小学5、6年生を対象に研究者体験イベントを実施しました!

午前15組、午後15組の合計30組のみなさんにご参加いただきました。

研究所所長より、一日研究員のみなさんへ激励のご挨拶。



子どもたちには白衣を着てもらい、当所の研究員として、一日体験をスタートしました。

### ①スイセン毒の検査体験

スイセンに含まれる「リコリン」という毒の検査を体験しました。

スイセンの葉、ニラ、スイセンの球根、玉ねぎの4種類の試料の中からスイセンだと思いのものを選んで、1gを秤量してもらいました。形を観察したり、においをかいだりして真剣に選んでいました。



試料を量り終えたら、次にエタノールを10 mL加えました。その後、ホモジナイザーで試料を粉碎・均質化し、遠心分離した上清をスポイドを使ってバイアルにうつし、機械にセットしました。



## ② 「身の回りの毒」 ミニ講座



身の回りにある毒や、身近な食中毒事例を紹介しました。皆さん真剣です。所員顔負けの知識を披露してくれる研究員も。

似ている動植物のうちどちらが食べられるか、というクイズでは。挙手でみなさんに答えていただき、楽しんでいただきました。

どっちが<sup>た</sup>食べられる？



×タマゴタケモドキ☹



○キタマゴタケ☺

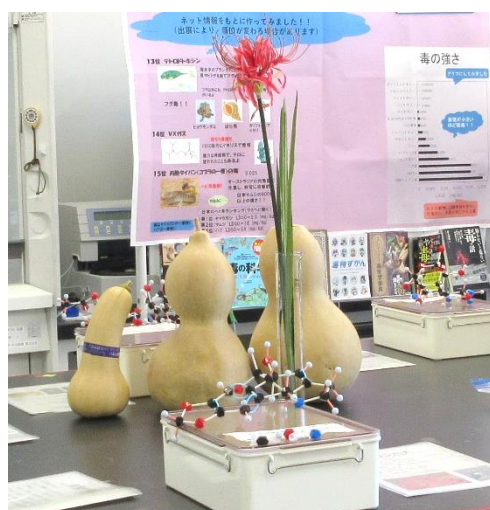


所員がAIで作成した、自然毒をモチーフにしたキャラクターも登場！



## ③ 展示品観察

クワズイモやグロリオサ、ひょうたんなどの有毒植物とそれによく似た食べられる植物を展示し、実際に触ったり観察したりして違いを見つけてもらいました。

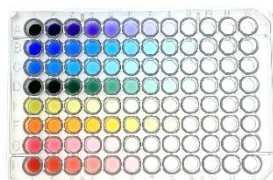


#### ④色水のグラデーションを作ってみよう！

ウイルスや細菌そのものや、ウイルスや菌をやっつける抗体、薬などの強さを調べる検査で用いられている色水のグラデーションをつくる（液体を少しずつすすめていく）体験をしました！



100 $\mu$ l(マイクロリットル)の量を測りました！



光をあてるときれいにグラデーションが見えて写真撮影！



#### ⑤色の違う水を重ねてみよう！

密度の違いを利用した検査方法を体験しました。

50%砂糖水→40%砂糖水→30%砂糖水→20%砂糖水→10%砂糖水→水をゆっくり重ねていきます。

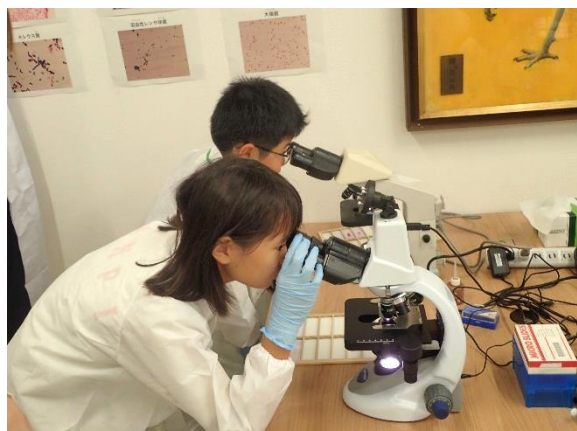


1000 $\mu$ l(マイクロリットル)の量を測りました！



## ⑥顕微鏡観察

食中毒原因菌（カンピロバクター、サルモネラ、ブドウ球菌、大腸菌）、細菌感染症原因菌（溶血性レンサ球菌）、普段食べているヨーグルトに含まれる乳酸菌を観察しました。



手洗い前後のハンドスタンプ



ダニ、昆虫の羽、カの幼虫等観察

